

高木小だより 高木っ子 No8

御船町立高木小学校
令和8年8月28日（金）
文責：校長 中村 繁徳

2学期のスタートにあたって

Challenge

「少しずつ、すこしずつ、それが大きい」

7月28日（火）の令和8年熊本地震では、御船町でも大きな被害がありました。被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げます。

高木小学校も被害を受けました。校舎等の安全性については、専門家のご判断をいただいた上で、8月28日（金）に新学期をスタートさせました。校舎内の被災箇所については、必要な修復を進めています。体育館については、現在使用できない状況です。夏休み中に、外壁と内壁の応急処置を行っています。今後、専門家による判断を仰ぎながら、さらに必要な修復を行ってまいります。また、高木小学校から学童へつながる体育館横の通路は、現在、閉鎖しております。

さて、今回のように大きな災害の後には、大人と同様に子どもたちも心に大きな影響を受けます。地震後に見られる以下のような反応は、異常な出来事に対する自然な反応と言われ、時間の経過とともに変化していきます。

- ・ 親の気を引こうとする。 ・ やめていた癖が再び出てくる。
- ・ 落ち着きがなくなる。 ・ イライラする。 ・ 涙もろくなる
- ・ 眠れない ・ やる気が起きない など

子どもたちが心の自己回復を図っていく過程で、重要なのは周囲の大人のサポートです。恐怖心や不安感を当然のこととして肯定的に受け止め、共感をもって対応したりすることが大切と言われています。

学校が「安全安心な場所」となるよう、子どもたちひとりひとりの様子を観察し、ご家庭と連携して安心感を与えるような声かけをしたり、子どもたちの話をしっかりと聞いたりするなど、毎日の小さな関わりを大切にしながら、子どもたちの自己回復力をサポートすることを最優先に取り組んでいきたいと思っています。

2学期も保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

環境整備の状況

- ① 運動場南側（ブランコ側）フェンス外側の樹木の伐採 終了
 - ② 運動場西側フェンス外側1m程度の竹等の上部の伐採 終了
 - ③ 校舎西側の桜2本の枝の剪定 終了
 - ④ 職員駐車場横の大木の伐採 終了
- 2年生、3年生教室に木製ロッカーの設置 8月29日（土）予定
 - 運動場全面の整備 工事開始の詳細は、今後決定

